

信州大学医学部附属病院 消化器外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年03月15日

「転移性肝臓に対する最適な治療について」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5458
研究課題名	転移性肝臓に対する最適な治療について
所属(診療科等)	信州大学医学部外科学教室
研究責任者(職名)	安川紘矢(特任助教)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年2月01日
研究の意義、目的	肝臓は血流が豊富な臓器で、ほかの臓器の癌が転移する場所にもなり、転移性肝臓と診断されます。治療は原発の治療ならびに肝臓の切除が基本となります。
対象となる患者さん	1989年04月1日～2022年2月1日の期間に、信州大学医学部附属病院消化器外科において、膵癌と診断され手術・化学療法・免疫療法を受けられた方。
利用する診療記録	<患者背景データ> 年齢、性別、全血液検査データ、血液ガス分析、既往、細菌培養検査、生活歴、趣味・嗜好歴 <手術データ> 手術時間、出血量、輸血の有無、術式の差異、合併症の有無 <病理データ> 悪性度、stage、組織学的因子(静脈浸潤や動脈浸潤などを含む)、組織断端の病理学的データ(上皮内癌残存、浸潤癌残存などを含む) <予後データ> 入院期間、再発・死亡(他疾患含む)までの期間
研究方法	膵癌に対して行われた治療法、そしてそれにかかわる様々な因子の関わりを解析し、予後にかかわる因子を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 安川紘矢 (信州大学医学部外科学教室・特任助教) 電話:0263-37-2654

過去の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。